

日本植物病理学会報 第 68 卷

目 次

会長講演	
植物内生放線菌・魅力的なバイオコントロールエージェント	久能 均.....124
学会賞受賞者講演	
イネの白葉枯病抵抗性機構に関する研究	堀野 修.....128
ファイトプラズマに関する分子生物学的研究	難波成任.....131
イネ萎縮ウイルス遺伝子の遺伝学的機能解析	上田一郎.....135
学術奨励賞受賞者研究要旨	
果樹から分離される日本産 <i>Phomopsis</i> 属菌の分類に関する研究	兼松聡子.....138
植物病原細菌の薬剤耐性機構に関する研究	中島雅己.....139
ネギ根腐萎凋病の発生病態と防除に関する研究	新村昭憲.....140
総 説	
<i>Rhizoctonia</i> 属菌および <i>R. solani</i> 種複合体の分類学の現況	国永史朗..... 3
原 著	
弱病原力 <i>Fusarium</i> sp. HPF-1 株によるシンビジウム黄斑病の生物防除	市川和規..... 21
水稻無病化種子「玄米種子」による種子伝染性病害の防除効果	内藤秀樹・根本文宏・山下 亨・勝部和則・芦澤武人・丸山清明・有賀 武・林 長生・宮坂 篤・園田亮一 藤 晋一・古屋廣光..... 28
チャ赤焼病細菌 <i>Pseudomonas syringae</i> pv. <i>theae</i> の分離用培地	荒井 啓・迫田琢也・西 八束・岩井 久.....141
イネ苗立枯細菌病における罹病イネ苗と <i>Burkholderia plantarii</i> 保菌コウヤワラビの伝染源としての役割	田中 孝・加藤智弘・佐藤智浩.....283
Dot Immuno-Binding Assay および Tissue Printing Immunoassay によるスイカ果実汚斑細菌病の血清学的診断法	小宮友紀子・白川 隆・我孫子和雄.....291
イネ種子玄米における侵入いもち病菌の動態と防除	早坂 剛・松浦孝幸・生井恒雄.....297
短 報	
1997-1998年に日本で採集されたトマト葉かび病菌のレース構成	山田憲吾・我孫子和雄..... 36
クワ萎縮病及びタマネギ萎黄病ファイトプラズマの PCR 法による媒介昆虫及び非媒介昆虫からの検出	中島 智・西村典夫・松田 泉・塩見敏樹・難波成任・土崎常男..... 39
スイカ炭腐病（新称）とその病原菌, <i>Macrophomina phaseolina</i> (Tassi) Goid. の数種植物に対する病原性	藤永真史・清水時哉・小木曾秀紀・齋藤英毅・小林正伸・佐藤豊三.....148
PCR 法によるサヤナカグサ類からのイネ白葉枯病菌の検出と評価	塚本昇市・安達直人・竹谷宏二..... 153
ササニシキ同質遺伝子系統の非病原性イネいもち病菌接種による穂いもち発病と同菌株の前接種による穂いもち発病抑制	芦澤武人・善林 薫・小泉信三.....305
わが国のピッグベイン症状を示すレタスから検出された Mirafiori lettuce virus	夏秋啓子・守川俊幸・夏秋知英・奥田誠一.....309
養液栽培シュンギクに発生した <i>Pythium</i> 属菌 2 種による立枯病	瓦谷光男・岡田清嗣・中曾根渡・草刈眞一・西田真子.....313
病 害 短 信	
<i>Corynespora citricola</i> によるメボウキ（バジル）黒あし病（新称）	田場 聡・大城 篤・高江洲和子..... 43
講 演 要 旨	
平成 13 年度地域部会講演要旨	
九州部会 2001年9月27日 佐賀市 46
東北部会 2001年10月4日～5日 秋田市 53
関東部会 2001年10月18日 つくば市 63
関西部会 2001年10月20日～21日 高知市 77
北海道部会 2001年10月22日～23日 札幌市103
平成 14 年度日本植物病理学会大会講演要旨156
本会記事109, 268
日本植物病名目録追録（1）113
学会ニュース	第 1, 2, 3 号
第 68 巻総目次	第 3 号
INDEX	第 3 号